

Ⅱ. 1. 刊行物等

○紀要『言語文化研究』

『言語文化研究』第46号(2020) 目次

- 坂内 千里 『説文解字繫傳』「類聚篇」考
里内 克巳 川で起きた悲劇
—マーク・トウェインは蒸気船事故をどう描いたか—
BRENES, Ivan Ainu in the Linguistic Landscape: Reflections on
Commodification and Authenticity from Akan, Hokkaido

○言語文化共同研究プロジェクト2019 目次

『自然言語への理論的アプローチ』

- ・由本 陽子 まえがき
・井原 駿 What do superlative modifiers encode and do not, at least?
・大谷 修樹 Ellipsis of Exhaustive Phrases in Japanese
・越智 正男 Remarks on Nominative-Genitive Conversion and Indeterminate Pronoun
Binding
・田儀 勇樹 Argument Doubling and the Double-o Constraint
・張 雨辰 日本語と中国語のコピュラ文の異同
・野口 雄矢 A Uniform Treatment of the (*R*)*eba*-conditional Morpheme and the Imperative
Morpheme in Japanese
・三藤 博 「真理条件」再考
・宮本 陽一 A Note on Distributivity and Argument Ellipsis
・由本 陽子 英語の軽動詞構文
—主動詞が give と make の場合についての試論—

『認知・機能言語学研究 V』

- ・大井 良友 自動詞の例外的振る舞いに関する一考察
・大神 雄一郎 状態・性質の「する」構文の適格性に関する調査報告
・小栗 哲哉 「自ら」の2つの強意用法とその形式的・意味的特徴について
・坂場 大道 意味論から見た「幸せ」

- ・ 中尾 朋子 心理動詞を伴う使役移動構文に関する構文文法的分析
- ・ 早瀬 尚子 「とき」の周辺のな使用について—話題化への途上—
- ・ Hiromasa Itagaki Revisiting Constructional Changes in Uni-directional Copulative Perception Verb Constructions
- ・ Takashi Mino A Preliminary Study on Light Emission Verbs and Substance Emission Verbs in *There* Constructions
- ・ Yoshitaka Seto Factors in the Choice of BA and TARA Conditionals in Modern Japanese

『テキストマイニングとデジタルヒューマニティーズ 2019』

- ・ 田畑 智司 プロジェクトの目的と活動
- ・ 浅野 元子 引用に関する表現の予備研究：国際英語によるライティング支援を指して
- ・ 岩根 久 Rを用いたテキストマイニング 6 —頭韻のマーキング—
- ・ 黄 晨雯 中国のミステリー小説をめぐる計量的分析 —程小青と鬼馬星の作品を中心に—
- ・ 田畑 智司 英国 Classic Fiction コーパスの潜在的トピック：LDA によるテキストクラスタリング

『Cultural Formation Studies II』

- ・ 木村 茂雄 はじめに
- ・ 木原 善彦 空震化する世界大戦
——トマス・ピンチョンの『重力の虹』と『逆光』——
- ・ Natsue Ambo Lady V and Sadomasochism:
The Self-destruction and the Desires in Thomas Pynchon's *V*.
- ・ Md. Mamunur Rahman
Discursive Formation of National Identity:
The Legacy of the Bauls of Bengal and Fakir Lalon Shah
- ・ 久保 和真 ポール・オースターのニューヨーク三部作における写真
——『ガラスの街』、『幽霊たち』を中心に——
- ・ 桑原 拓也 言語にとりつかれた文学
——Valeria Luiselli, *The Story of My Teeth* における固有名とメタフィクションの可能性——
- ・ 伊勢 芳夫 ポストコロナに言語文化学ができること

——マニフェスト——

- ・小倉 永慈 「読むこと」の教育
——言語文化研究・現代アメリカ文学研究・英語教育、それぞれの立場から——
- ・小杉 世 Lemi Ponifasio の *القدس Jerusalem*
——境界線と壁を越えて——

『相互行為研究⑥—談話とダイバーシティー—』

- ・佐藤 彰 ポスト真実の時代が日本にやってきた—沖縄米軍基地建設抗議運動をレポートした放送のマルチモード分析—
- ・秦 かおり 海外長期在住後の帰国者のナラティブ分析—元在英邦人女性の語りに見るアイデンティティの表出—
- ・榎本 剛士 日本の英語教育における「多様性」の問題について—“Biocommunicability”概念を援用した準備的考察—
- ・岡本 能里子 移動する子どもの「語り」から見る受け入れ側の課題—多文化に開かれた「選ばれる国ニッポン」を目指して—
- ・木場 安莉沙 新型コロナウイルス感染症をめぐるディスコースに見る病の他者化—エイズ感染の物語から新型コロナウイルス感染の物語へ—
- ・オユナー ノミン 「共生」が実践される条件とは—少数言語を母語とする在日外国人妻のナラティブを通して—
- ・児島 表穂 意見と価値観の不一致の発生と同調のプロセス—20代の女性多人数会話において表出する外国人に関する意識を事例に—
- ・中川 佳保 ことばによって人が傷つくということはどのように起こるのか—アニメ「クレヨンしんちゃん」の分析から—
- ・張 碩 突発事件発生時における日中政府の表象—新型コロナウイルス感染症についての記者会見を例に—

『「文化」の解説 (20) ——文化と記憶』

- ・Oliver Aumann Von Fischen, Vögeln und anderen Kreaturen
-Tier und Mensch im frühen Daoismus
- ・徐 玉 増村保造の映画『卍』におけるレズビアン表象
——谷崎潤一郎の原作小説との比較から——
- ・津田 保夫 村上春樹の『騎士団長殺し』におけるアイデアとメタファー

『新しい時代の英語教育』

- ・日野 信行 The recurring lives of language pedagogy
- ・西田 理恵子 CLIL と動機づけ ― 心理的側面に関する実証研究の総括 ―
- ・小田 節子 ブルネイの小学校における EMI 教育の方向性
- ・服部 拓哉 Intonative features in professional English reading

『時空と認知の言語学IX』

- ・瀧田 恵巳 『デュランデ城』における風景描写のダイクシス (その3)
- ・田村 幸誠 地形調和仮説からみた中央アラスカユピック語の指示詞の使用に関する一考察
- ・春木 仁孝 疑似引用マーカーあるいは発話連結辞としての genre
- ・渡辺 伸治 ニーベルンゲンの歌における komen の用法 ―同じ環境で現れる gan との対照の観点から―

『応用会話分析研究―制度的会話におけるスタンスの構築と役割―』

- ・岡田 悠佑 アクティブ・ラーニング型英語授業における TA の教育的意義の構築 : フィードバック場面での「協働」をめぐるスタンス
- ・古川 敏明 保育コミュニケーションにおけるスタンス試論
- ・シーゲル 亜紀 第二言語英語使用者の語彙に関する認識的スタンス
- ・勝部 三奈子 インタビューのラポール形成における親和的スタンスの示し方とその調整―職場の元同僚同士のインタビューから―
- ・久次 優子 協働による知識構築を阻む要因についての一考察
―相互行為における認識性の観点から―

『レトリックとメディア』

- ・大森 文子 ジェリー・ヨコタ先生を称えて
- ・渡辺 秀樹・大森 文子
The Lion's Parliament or The Beasts in Debate (London 1808)
19 世紀初頭 英国動物寓意詩「獅子の議会 獣たちの論争」テキスト・日本語訳・メタファー論考
- ・渡辺 秀樹 英語本文校訂と注・『獅子の議会 獣たちの論争』日本語訳・獅子の議会 解説

『音声言語の研究 14』

- ・植田 尚樹 モンゴル語を母語とする日本人学習者の清音-濁音の音声—語頭閉鎖音の VOT と母音の無声化—
- ・郡 史郎 日本語の助詞・助動詞類のアクセント—一覧と使い分け, 変化の方向性—
- ・田中 瑤子 英語の「句」と「単語」における核アクセントの音声的な実現度合いの比較
- ・陳 曦 非融合アクセントの具体的な形について—分離文節と接合文節の比較を通して—
- ・韓 喜善 F0 influence on the perception of Korean initial stops, affricates and fricatives by Japanese learners of Korean
- ・安田 麗 つづり字インプットの発音への影響—ドイツ語と英語の語末閉鎖子音の発音に関する予備実験—
- ・山本 武史 The accentuation of *-al* adjectives in English: Exceptions to the Latin Stress Rule

『表象と文化 XVII』

- ・A.C. Дыбовский Массовая культура на службе японского империализма. На материале маршей и популярных песен предвоенного и военного времени
- ・Christophe Garrabet Jules Verne, vulgarisateur ?
- ・林 千宏 エピグラムからソネへ
——ロンサール『恋愛詩集』(1552)を中心に
- ・川村 明日香 宝の地図と「境界線」の詩学
——ディズニーランドの「カリブの海賊」
- ・西田 容子 ミハイル・チェーホフ・メソッド形成過程についての一考察
——エヴゲニー・ヴァフタンゴフからの影響
- ・銭 蕾 ヤオイ愛好者の解釈と出演男性俳優
——その相互作用: 『X-MEN』 Beginning films シリーズの宣伝活動を例に
- ・Benjamin SALAGNON
Étude de cas : les traductions française et américaine de l'incipit de Kaeru kun, Tôkyô wo sukuu de Murakami Haruki
- ・仙葉 豊 ホガースの天使たち

『批判的社会言語学の探訪』

- ・柳田 亮吾 批判的社会言語学からみたやじ試論
- ・Atsushi Ogawa Die Wahl der Schriftsprache im öffentlich-administrativen Bereich im mehrsprachigen Luxemburg. Der Sprachgebrauch in Gemeindeblättern der kleineren Gemeinden.
- ・山下 仁 批判的社会言語学の課題
— 新型コロナウイルスとの共生 —
- ・植田 晃次 朝鮮語テキストの日本語表記法の記述小攷
— 規範と言語事実のはざまの風景 —
- ・呉 素汝 台湾閩南語における日本語に対する意識調査

○言語文化共同研究プロジェクト 2020 一覧

<言語文化専攻>

| 整理 番号 | 共同プロジェクト名 | 研究代表者 | 研究分担者(人数内訳) | | |
|----------|--------------------------------|-------|--|----|-----|
| | | 氏 名 | 氏 名 | 教員 | 院生等 |
| 1 | 自然言語への理論的アプローチ | 三藤 博 | (教員)越智 正男、宮本 陽一、由本 陽子 (院生)浅野 真菜、大谷 修樹、田儀 勇樹、張 雨辰、中西 亮太(課程博士論文申請資格者)、野口 雄矢 | 4 | 6 |
| 2 | 認知・機能言語学研究VI | 早瀬 尚子 | (教員)Ashlyn Moehle (言社)、板垣 浩正(常盤大)、大神 雄一郎、小栗 哲哉、中尾 朋子(大阪大非常勤講師) (院生)大井 良友、坂場 大道、瀬戸 義隆、田尾 俊輔、三野 貴志 | 6 | 5 |
| 3 | 「文化」の解説(21)―文化と伝統― | 山本 佳樹 | (教員)Aumann Oliver、津田 保夫、我田 広之 (院生)徐 玉、李 潤澤、劉 子璿(研究生) | 4 | 3 |
| 4 | Cultural Formation Studies III | 小杉 世 | (教員)伊勢 芳夫、北井 聡子、木原 善彦、木村 茂雄(名古屋外国語大)、マムヌール・ラハマン(イスラム大(パングラデシュ))、森 祐司、山田 雄三(文学研究科) (院生)安保 夏絵、石倉 綾乃、小倉 永慈、久保 和眞、桑原 拓也、舞 さつき | 8 | 6 |

| | | | | | |
|----|-------------------------------|--------|---|---|---|
| 5 | テキストマイニングとデジタル・ヒューマニティーズ 2020 | 田畑 智司 | (教員)今尾 康裕、上阪 彩香(データビリティフロンティア機構)、後藤 一章(摂南大)、高橋 新(大阪大非常勤講師)、ホドシチェク・ボル、三宅 真紀、八野 幸子(帝塚山学院大)、山田 彬堯 (院生)岡部 未希、黒田 綾香、黄 晨雯、徐 勤、福本 広光、藤田 郁 | 9 | 6 |
| 6 | 英語教育におけるグローバル化 | 日野 信行 | (教員)小田 節子(金城学院大)、小口 一郎 (院生)服部 拓哉 | 3 | 1 |
| 7 | 応用言語学における理論と実践 -研究と教育を通して- | 西田 理恵子 | (教員)阿川 敏恵(清泉女子大)、田中 美津子、松本 ドロタ(平安女子大)、リーシーチェン ナンシー (院生)岩佐 薫 | 5 | 1 |
| 8 | 時空と認知の言語学 X | 渡邊 伸治 | (教員)井元 秀剛、王 周明、高橋 克欣、瀧田 恵巳、田村 幸誠、春木 仁孝(名誉教授) (院生)ー | 7 | 0 |
| 9 | 言語文化の比較と交流 8 | 三浦 あゆみ | (教員)田中 智行、中 直一(名誉教授)、中村 綾乃、平山 晃司、渡辺 貴規子 (院生)ー | 6 | 0 |
| 10 | 応用会話分析研究—相互行為的視座からの教育と学習 | 岡田 悠佑 | (教員)石野 未架(同志社大)、シーゲル 亜紀(リンネ大(スウェーデン))、古川 敏明(早稲田大) (院生)勝部 三奈子、久次 優子、福島 玲枝 | 4 | 3 |
| 11 | ドイツ啓蒙主義研究 18 | 福田 覚 | (教員)長谷川 健一(大阪市立大)、廣川 智貴(大谷大)、吉田 耕太郎(文学研究科) (院生)ー | 4 | 0 |
| 12 | 「感情・感覚のレトリック」 | 渡辺 秀樹 | (教員)Alena Govorunova、大森 文子、村上スミス・アンドリュウ、Luke Malik (院生)後藤 秀貴、竹森 ありさ、寺浦 麻由、友繁 有輝 | 5 | 4 |
| 13 | 表象と文化 XVIII | 林 千宏 | (教員)ガラベ クリストフ(名古屋大)、北村 卓(名誉教授)、サラニオン バンジャマン、仙葉 豊(名誉教授)、ディボフスキー アレクサンドル(名誉教授) (院生)川村 明日香(課程博士論文申請資格者)、銭 蕾 | 6 | 2 |
| 14 | 批判的社会言語学の対話 | 小川 敦 | (教員)植田 晃次、呉 素汝(大阪大非常勤講師)、柳田 亮吾、山下 仁 (院生)上田 直輝 | 5 | 1 |

| | | | | | |
|----|--------------------------|-------|--|---|---|
| 15 | 音声言語の研究 | 山本 武史 | (教員)安部 麻矢、郡 史郎(名誉教授)、 田中 大(大阪大非常勤講師)、韓 喜善(ハン・ヒソン)(国際教育交流セ ンター) (院生)ー | 5 | 0 |
| 16 | 相互行為研究⑦ー談話 と危機(クライシス) | 秦 かおり | (教員)榎本 剛士、岡本 能里子(東京国際 大)、佐藤 彰 (院生)オユナー ノミン、児島 麦穂、薛 桃 子、竹村 博恵、張 碩、中川 佳保 | 4 | 6 |

<言語社会専攻/日本語・日本文化専攻>

| 整理 番号 | 共同プロジェクト名 | 研究代表者 氏 名 | 研究分担者(人数内訳) | | |
|----------|---------------------------------------|--------------|--|----|-----|
| | | | 氏 名 | 教員 | 院生等 |
| 1 | 上古音研究の基礎資料として の『詩経』押韻データベースの 構築 | 鈴木慎吾 | (教員)古川 裕、今泉 秀人 (院生)宋新亜、呉穎 濤、鳥羽加寿也、李梓嫣 | 2 | 4 |
| 2 | 世界システムの変動と Society5.0の展開 | 杉田 米行 | (教員)ー (院生)三間 美知太郎、 Carmina Untalan、Tirtara Alin Gabriel | 0 | 3 |
| 3 | 21世紀アメリカ文学における 戦争と身体性の表象に関する 研究 | 渡邊 克昭 | (教員)ー (院生)近藤 佑樹 | 0 | 1 |
| 4 | 近代ハンガリーの革命をめぐ る記憶のあり方と歴史学 | 鈴木 広和 | (教員)ー (院生)青山 瑞季 | 0 | 1 |
| 5 | 言語学研究の先端と論点 | 中田 聡美 | (教員)長谷川信弥、上原 順 一、古谷 大輔 (院生)西村 瑠里子 | 3 | 1 |

○言語社会専攻/日本語・日本文化専攻研究成果刊行助成

『日本語・日本文化研究 第29号』

- ・中田 一志 複合接続助詞 「のだから」と集合解釈
- ・大和 祐子 日本語学習者による二字漢字語の書字的認知処理
ー非単語の処理に着目してー
- ・蔦 清行 五山禅僧と医界ー黄山谷の詩の抄物からー
- ・山泉 実 言語学の理論的研究を阻害する諸バイアス
- ・水野 亜紀子 芥川龍之介「ひよつとこ」の時代批判
- ・高井 美穂 日本語母語話者の価値観の共有における成員カテゴリーの利用と実践
ーライフプランをめぐる女子大学生の雑談の会話分析からー

- ・小池 康 類型性から見た有対自他動詞の研究
 ー終止形活用語尾 [-aru] 自動詞と [-eru]他動詞を中心にー
- ・李 偉 中国人学習者による日本語の受身文の習得に関するー考察
 ー短文完成テストの分析を通してー
- ・荒島 和子、吉川 夏渚
 外国人技能実習制度における監理団体での日本語教育の役割
 ーある監理団体へのインタビューをもとにー
- ・金谷 由美子、プーンウォンプラサート・タニット、クイ・シェンキアン、
 バーンセン・ピシヤモン
 気づきにくい学習者／母語話者間のミスコミュニケーション
 ーV-テミルと韓国語 V-boda、タイ語 loŋ-V-duu、クメール語 sa:k-V-mə
 :l との対照ー
- ・斑目 貴陽 選択外国語としての日本語教育現場における教師の役割意識の構築
 ーロシアの大学における教育実践よりー
- ・高 娟 複合動詞の量的考察の結果を教育現場へ活かす方を探る
 ー学術論文における使用頻度の高い複合動詞を試みとしてー
- ・ケオフォンランシー・ペンポーン
 〈社会講談〉の誕生と展開
 ー白柳秀湖の『藤十郎と富蔵』と『事宵の叛逆』を中心にー
- ・千々岩 宏晃 「記憶の心的述語」によって自己修復される際の語の選択に関する分析
- ・陳 冬妹 述語動詞の意味特徴からみる日本語と中国語の受身表現の使用傾向
- ・米澤 千昌 複数の言語文化環境で育つ子どもの学びを育む支援に関するー研究
 ー子どもの情報発信に着目してー
- ・エルハディディ・アブデルラフマーン
 アラビア語を母語とする日本語学習者における自動詞・他動詞の産出
 について ー「壊れるー壊す」を例にー
- ・クイ・シェンキアン
 日本語とクメール語における勧誘会話の対照研究
 ー断り会話の構造を中心にー
- ・松浦 幸祐 テ形接続構文における逆接の意味について
- ・汪 聞君 文末における代名詞と「拡張（何ヲ）とがめだて文」との類似性
- ・スワンナカート・パッチャラーパン
 タイ人日本語学習者の接続詞「そして」の使用状況および要因

- ・アッタイエム・タナポン
タイ人日本語学習者の語彙学習ストラテジー選択に対する学習者要因
の影響
ー日本在住のタイ人日本語学習者を対象にー
- ・岡田 春奈
インクルーシブ教育のあり方に関するー考察
ーある英会話学校における2名の小学生のエスノグラフィよりー
- ・金 乾雄
ノダロウのスコープをめぐって
- ・久保 亜樹
類型の枠を超えた学習者の多様性
ータイの日本語専攻学生の言語マップと言語ポートレートの分析ー
- ・茶圓 直人
撫牛の初出と展開
- ・チャランポン・スパーナン
タイ語の友人同士の会話における悩み語りの構造の分析
ー日本語との対照研究に向けてー
- ・袁 歆
近代における女性用海水着の日本化

『日本語・日本文化研究 第30号』

- ・山泉 実 指示参照ファイル理論序説
- ・山泉 実 認知的視座からの意味論と形而上学：
指示参照ファイル理論と認知形而上学
- ・小池 康 日本語有対自他動詞の語形式的類型性
ー終止形活用語尾[-eru] 自動詞と[-asu] 他動詞を中心にー
- ・大和 祐子、ベリディクロヴァ ニギナ
非漢字系日本語学習者向け漢字語彙テストの開発と評価
ーウズベク人日本語学習者によるデータを基にー
- ・エルハディディ アブデルラフマーン
アラビア語を母語とする日本語学習者における自動詞・他動詞の習得に
ついてー自他の混同と助詞の選択ー
- ・松浦 幸祐 無助詞構文の構文文法的考察
- ・道上 史絵 ベトナム人技能実習生の日本選択の背景にあるものと日本語に対する意
識 ー現地送り出し機関におけるアンケート調査から見えるものー
- ・何 間民 小田嶽夫『断橋の佳人』における晩年の憧憬
- ・アッタイエム タナポン
タイ人日本語学習者における「和製英語」の理解

『Estudios Hispánicos 第44号』

- ・長谷川 信弥 カタロニア語における日本語からの借用語の発音に関する予備調査
- ・Josefa GARCÍA NARANJO

Antonio Machado y la educación

- ・岡本 淳子 (翻訳) リディア・ファルコン作
『奥さん、邪魔をしないで、黙ってお支払いください!』
- ・岡本 淳子 戯曲『奥さん、邪魔をしないで、黙ってお支払いください!』
におけるリディア・ファルコンの女性への呼びかけ
- ・松本 健二 チリのポスト軍政期文学における社会的包摂
ーエルティッツとスリータの研究に関するメモ書きー
- ・大内 一 レコンキスタの起源について(2)
論文紹介：A. ベスガ・マロキン著、「8世紀のアストゥリアス王国」
- ・中本 香 スペイン王位継承戦争と宰相ポルトカレロの国家理性
- ・手塚 進 バスク語における語尾-ka の付く語の統語的特徴
ー動詞 *egin* 「する」と共起する場合ー

『Estudios Hispánicos 第45号』

- ・岡本 淳子 フランコ独裁政権下の言論統制
ー1938年の出版法発布から1950年代までを中心ー
- ・川添 誠 1927年前後のラファエル・アルベルティとフェデリコ・ガルシア・ロルカ
- ・中本 香 スペイン継承戦争とスペイン独立戦争にみるイスパニア世界の「歴史的国制」主義
- ・大内 一 アルフォンソ 10世の歴史的評価をめぐって
論文紹介：プリフィカシオン・マルティネス著
「アルフォンソ 10世年代記」に見る国王のイメージ

『大阪大学 英米研究 第44号 Journal of Anglo-American Studies 2020』

- ・加藤 正治 退職するにあたって
加藤正治教授略歴および研究業績一覧
- ・早瀬 尚子 加藤正治先生のご退職によせて

- ・岡田 新 1918年総選挙一人区における労働党の戦績
- ・渡邊 克昭 蘇るポストヒューマン・バートルビー
ードン・デリーロの『ボディ・アーティスト』を導きの糸として―
- ・大津 智彦 後期近代英語期における「promise + 目的語 + to 不定詞」と
「promise + 目的語 + that 節」の交替について
- ・中村 未樹 閉ざされた耳／港 ― 『ペリクリーズ』における海賊問題―
- ・Mino Takashi The Diachronic Development of the *there comes a* Time-Class-Noun Expression
- ・近藤 佑樹 「忘れられた戦争」負傷兵
―フィリップ・ロスの『インディグネーション』における「切断」と
「接続」―

『大阪大学 英米研究 第45号 Journal of Anglo-American Studies 2021』

- ・岡田 新 退職にあたって
岡田新教授略歴および研究業績一覧
- ・貴志 雅之 退職のごあいさつ
貴志雅之教授略歴および研究業績一覧
- ・渡邊 克昭 岡田新先生のご退職によせて
- ・渡邊 克昭 貴志雅之先生のご退職によせて
- ・渡邊 克昭 遺伝子のデザイン、記憶のデザイン
―『オリクスとクレイク』における黄昏の代理「神」、スノーマン―
- ・大津 智彦 現代英語期における「promise + 目的語 + to 不定詞節」と
「promise + 目的語 + 定形節」の交替について
- ・中村 未樹 『アントニーとクレオパトラ』における建築と理性
- ・田村 幸誠 (研究ノート) 日本人英語学習者に観察される英語の/r/の調音に関する
一考察
- ・木谷 名都子 書評：Tirthankar Roy(2019)
How British Rule Changed India's Economy :
The Paradox of the Raj, London : Palgrave Macmillan.
- ・森 瑞樹 貴志雅之教授のご退職に際して

『言語社会共同研究プロジェクト 2019 ヨーロッパ超域研究 1』

<論文>

- ・菊池 正和 ドイツにおけるピランデッロの受容
 ーラインハルトによる『作者を探す六人の登場人物』の演出を中心に
- ・BERTELLI Giulio Antonio
 1868年戊辰戦争時に新潟港を訪れたイタリア人たちの謎
 ー武器商人エドワード・スネルとイタリア人蚕種商人らとの接触を中心にー
- ・霜田 洋祐 マンゾーニの頌歌《五月五日 Il cinque maggio》の人気/民衆性(ポピュラリティ)について
- ・小川 敦 ルクセンブルク語促進政策と公用語
 ー小規模自治体広報誌の使用言語からー
- ・北岡 志織 ドイツ大劇場と難民問題
 ー「非大劇場的」人物・表現形式の登場とその意味ー

<翻訳>

- ・北田 信 静寂の楽師
 ー前衛詩人・印度学者ルネ・ドーマルによるインド音楽・舞踊についての評論
- ・中川 裕之 イゾ・カマルティン「小言語のための弁明」

『言語社会共同研究プロジェクト 2020 ヨーロッパ超域研究 2』

<論文>

- ・長谷川 信弥 カタロニア語の文副詞 **Segurament** に関する語法研究
- ・北岡 志織 ドイツ文学・演劇における「証言」
 ーアウシュヴィッツと難民の表象についての一考察ー

<翻訳>

- ・霜田 洋祐 ジョヴァンニ・ヴェルガの戯曲「カヴァッレリーア・ルスティカーナ」

『ブラジル研究 第16号』

- ・Rogério Akiti Dezem Tempos sombrios para os imigrantes japoneses no Brasil (1941-1948)
- ・坂東 照啓 ポルトガル語学校文法における文の種類と節の拡大・縮小に関する概説(1)

・平田 恵津子・訳 ムリロ・ルビアン「ドラゴン」

<書評>

・鳥居 玲奈 Lorenzo Vitral, Gramática inteligente do português do Brasil, Contexto, 2017

『ブラジル研究 第17号』

- ・鳥居 玲奈 ブラジル植民地時代における言語接触
ートゥピ語にまつわる用語の整理ー
- ・坂東 照啓 ポルトガル語学校文法における文の種類と節の拡大・縮小に関する
概説(2)
- ・平田 恵津子 マシャード・デ・アシス“Pai contra mãe”ー奴隷制と文学

『IDUNー北欧研究ー別冊4号』

スウェーデン語基本不変化詞動詞リストースウェーデン語を学ぶ教材1ー

- ・當野 能之、梅谷 綾、南澤 佑樹、芝田 思郎、Márton András Tóth

『日越介護用語集』

- ・PHAN, Thi My Loan、富田 健次、道上 史絵

『ハンガリー研究 創刊号ー早稲田みか教授退職記念号ー』

<特別寄稿>

- ・Tuomo LAHDELMA Waseda Mika: A japán hungarológus
- ・ZAICZ Gábor Trianon centenáriumn
- ・ZAICZ Gábor A határainkon kívüli vármegyeszékhelyek eredete
(A Magyar Királyság vármegyéi [1881–1920])

<論文>

- ・Mika WASEDA Predicative possessive constructions in Japanese, English and Hungarian
- ・KOVÁCS Renáta Hibatípusok a köztes nyelvben
- ・岡本 真理 大平原の小さな文化都市
ー作家コストラニーと世紀転換期のサバトカー
- ・鈴木 広和 ケーザイの著作『ゲスタ』におけるナティオ
ースューチ説の批判的検討(1)ー
- ・江口 清子 第二言語習得における着点への到達の有無と移動表現:

日本語・ハンガリー語の双方向的比較

- ・ Márton András TÓTH The Present Perfect in Japanese and Hungarian
A corpus-based study on two languages lacking a Present Perfect-form
- ・ 内川 かずみ 欧州高等教育日本専攻における卒業論文と日本語教育
- ・ 三川 桃 LLAMA テストの中立性について
～膠着語および複数書記体系の場合～
- ・ 今井 恋 絵本のメタファー
- ・ 青山 瑞季 農民から見たカーロイ・ミハーイ像 ―ヘヴェシュ県を事例に―
- < 翻訳と解説 >
- ・ 築瀬 さやか ボドル・アーダーム「夜の駅」

○外国語教育のフロンティア

『外国語教育のフロンティア』第4号(2021)

目次 (次ページ以降参照)

外国語教育のフロンティア 4

2021年

— 目 次 —

【論文】

古漢語音韻データベース「諸家詩經韻読」の構築

Construction of a Old Chinese Phonological Database –

"Comprehensive Database of the Rhyme Readings in Book of Odes"

.....鈴木 慎吾 1

语法点引入时的话题与场景设定

—以差比句的处理为例—

文法点導入における話題と場面の設定

—比較構文を例に—

.....張 恒悦 9

Meninjau Ulang Bahasa Jawa Pertengahan

Middle Javanese Language Revisited

..... Dwi Puspitorini 19

タイ語における形容詞の反復

Reduplication of Adjectives in the Thai Language

.....宮本 マラシー 29

हिंदी यात्रा-संस्मरणों में जापानी समाज और संस्कृति की छवि

Image of Japanese Society and Culture in Hindi Travel Memoirs

..... SINGH, Ved Prakash 45

テヘラン大学と大阪大学におけるオンラインでの語学授業の実施とその課題について

—筆者らの経験を中心に—

The Implementation and Related Challenges of Online Classes for Foreign Language Education in
University of Tehran and Osaka University

..... HOSSEINI, Ayat 59
..... JAHEDZADEH, Behnam

チュルク諸語における移動を表す動詞 (ket-(git-), bar-(var-)) の意味の違い

Differences in the Meaning of Movement Verbs (ket-(git-), bar-(var-)) in the Turkic Languages

..... 藤家 洋昭 71
..... AKBAY, Okan Haluk

| | |
|--|-------------------------------|
| エスキシエヒル・カラチャイ語における動詞の名詞化 Nominalization of Verbs in Eskisehir-Karachay | 藤家 洋昭 79 AKBAY, Okan Haluk |
| LOTUS SUTRA'DA YER ALAN BAZI MESELLERDEKİ METAFORİK ANLATIMLAR ÜZERİNE BİR İNCELEME 法華七喻におけるメタファー表現についての一考察 | AKBAY, Okan Haluk 89 |
| <許可求め>以外の「V-てもいい?」の運用上の特徴 The usage of “ <i>V-temoi?</i> ” except asking permission | 秦 秀美 99 |
| 【教育実践報告】 中文作文課Rubric 形成性評量設計——以日記寫作為例 中国語作文評價ルーブリックのデザイン — 日記課題を例に — | 郭 修静 113 |
| オンライン授業でのフィリピン語授業におけるインターネット動画の活用事例 Case Study of the Usage of Internet Movie Clips in an Online Filipino Language Class | 宮脇 聡史 121 |
| การใช้กิจกรรมการแสดงละครเพื่อพัฒนาทักษะการพูดภาษาไทยของนักศึกษาชาวญี่ปุ่น The Use of Drama Activities to Enhance the Thai Language Speaking Skills of Japanese Students | BURANAPATANA, Maliwan 133 |
| ロシア語の派生語と辞書 Russian derivatives and dictionaries | 上原 順一 151 |
| Classroom activities to enhance skills in the dramatization of short stories 言語教育における短編小説を脚本化する試みの効果 | KOVÁCS, Renáta 161 |
| Da verden med et blev todimensional – at lære dansk over Zoom set fra lærerens perspektiv Educational Practice Report about teaching Danish as a foreign language online from a teacher's perspective | SCHULTZ, Lauritz Korfix 167 |

【教材研究】

会話文によるウルドゥー語初級文法の段階的学習について

Step-by-step Learning through Conversational Sentences for Urdu Beginners

.....山根 聡 183

جاپانی طلباء کو اردو کا کلاسیکی ادب سکھانے کے لیے دو مضامین: میر اور غالب

日本人学生を対象としたウルドゥー古典文学教材について

..... TAHIR, Marghoob Hussain 197

جاپانی طلباء کو اردو کی قومی شاعری سکھانے کے لیے دو مضامین: حالی اور اقبال

日本人学生を対象としたウルドゥー近代文学教材について

..... TAHIR, Marghoob Hussain 209

Kaida na Miiko katika Utamaduni wa Kiswahili

Norms and Taboos in Swahili Culture

..... ISACK, Zainabu Kassu 223

英検1級対策：重要動詞

Test in Practical English Proficiency Grade 1:

Important Verbs and Sample Sentences

.....杉田 米行 235

【書評】

Reflexiones pedagógicas sobre la labor divulgativa de la hispanista Lola Pons

Pedagogical reflections on the informative work of the Hispanist Lola Pons

..... GARCÍA NARANJO, Josefa 245

書評『ニューエクスプレスプラス エスペラント語』安達信明（著），

2018年，白水社．A5判，本文164頁，CD付き，定価：3000円＋税．

Book Review: New Express Plus Esperanto, written by ADACHI Nobuaki, 2018, Hakusuisha,

printed on A5 paper, pp.164 + CD, 3000JPY + Tax.

.....藤原 敬介 253

【研究ノート】

持ち込み・参照可の読解力測定試験における内容的妥当性

Content Validity of an Open-Book Reading Test

.....矢元 貴美 263

မြန်မာမြို့ရွာ ဒေသများဆိုင်ရာ အမည်ပြုပုံ စစ်တမ်း

ミャンマーの町や村，地域における地名の命名法

..... HTET HTET 275

| | |
|---|--|
| ジャーナリズムの修辞学～バングラデシュの新聞記事分析 Rhetoric of journalism: Analysis of Bangladeshi newspaper articles | 北田 信 285 |
| アラビア語「発音」教育に寄せて Prolegomenon to Arabic pronunciation instruction | 仲尾 周一郎 297 |
| 【その他】 | |
| Studying Arabic in Morocco モロッコでアラビア語を勉強 | ABDELRAHMAN TAREQ SADEQ ELSHARQAWY 313 |
| A Preliminary Report on <i>An Etymological Study of Selected Synonyms in Iranian Languages</i> イラン語群抜粋同義語語源研究に関する予備報告 | REZAI BAGHBIDI, Hassan 321 |
| 【執筆者一覧】 | 325 |